

取付、取扱説明書

インストールする前に必ずお読みください。

概要

HWD-5ND-JA および -4NE-JA 調光器、HWD-5ANS-JA スイッチは HomeWorks システムにて使用できます。調光器およびスイッチは、単極、3路または4路用に対応できます。

HomeWorks Maestro 調光器一台につき9個までのHD-RD-JA リモート調光器が接続可能です。また HomeWorks Maestro スイッチ一台につき HD-RS-JA リモートスイッチが9台接続可能です。

注意事項

注意：電気関連法規に従って配線・設置してください。



危険：これらの調光器またはスイッチは、設置場所から見えない負荷を制御するために使用しないでください。さらに、誤動作によって危険な状況が発生させる可能性がある装置には使用しないでください。この調光器またはスイッチに使用してはいけない装置の例は次のものです。電動式扉、車庫シャッター、電子レンジ、あんか等。

過負荷による損傷：過負荷による他装置への損傷を防ぐため、モーター内蔵機器などに使用しないでください。

環境：使用周囲温度：

設置環境：本器は一般屋内での設置・使用のみとなっています。使用周囲温度：0-40°C 相対湿度：90%以下（無結露）

設置方法：調光器またはスイッチを上下に取り付ける場合、垂直方向に約114 mmの間隔を開けてください。

ランプの種類：-5ND-JAは、白熱球、電磁トランス付ローボルト球またはハロゲン球に使用できます。-4NE-JAは、電子トランス付ローボルト球のみ使用できます。-5ANS-JAは、すべての照明負荷のオン・オフに使用できます。

ローボルト球について：-5NDは電磁トランス付ローボルト球と使用してください。電子トランス付ローボルト球には使用できません。

-4NEは電子トランス付ローボルト球と使用してください。電磁トランス付ローボルト球には使用できません。

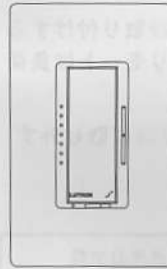
ローボルトトランスをランプ切れやランプを取付けていない状態で稼働することはトランスの加熱および早期破損を発生させるおそれがあります。Lutronは下記の事項を強くおすすめします：

デザイナースタイル Maestro 調光器、スイッチおよびリモコン

HWD-5ND-JA, -4NE-JA, -5ANS-JA

HD-RD-JA, -RS-JA

100 V~, 50/60 Hz



HWD-5ND-JA
HWD-4NE-JA



HD-RD-JA



HWD-5ANS-JA



HD-RS-JA

- ランプが取付けられていない状態でローボルトトランスを稼働しないでください。
- 切れたランプは早めに交換してください。
- 過電流によるトランス破損を防ぐため、トランスの一次巻き線に温度保護機能を内蔵する変圧器を使用することをおすすめします。

負荷の仕様：

コントロール	最低負荷	最高負荷
-4NE-JA	40 W	400 W
-5ND-JA	10 W/VA	500 W/VA
-5ANS-JA	10 W/VA	5 A

ウォールプレート Lutron Claro。および Satin Colors™ ウォールプレートは豊富なカラーを用意しております。コントロールおよびウォールプレートにペンキなどを塗らないでください。

清掃：清掃の際、湿ったきれいな布で拭いてください。

スイッチボックス：LUTRONは、設置しやすいように、1ヶ口用深型スイッチボックスの使用をおすすめします。複数のコントロールを一つの3ヶ口または4ヶ口スイッチボックス（深型）に設置することもできます。接続取付け（ページ2）参照。

1ヶ所設置：ヶ所設置で調光器またはスイッチを使用するとき、複数操作スイッチ配線（青い配線）の端末処理を実施してください。また青い配線を他の配線またはアース線に絶対に接続しないでください。

リモート：HWD-5ND-JAおよび-4NE-JAコントロールでは、Lutron HomeWorks Maestro リモート調光器（HD-RD-JA）以外使用できません。HWD-5ANS-JAコントロールでは、Lutron HomeWorks Maestro リモートスイッチ（HD-RS-JA）以外使用できません。HomeWorks Maestro 調光器またはスイッチでは、9個までのHD-RD-JAまたはHD-RS-JAが使用可能です。機械式3路または4路スイッチは使用できません。

接続取付け

接続取付けでは、複数のコントロールが一つの3ヶ口または4ヶ口スイッチボックス（深型）に設置されます。

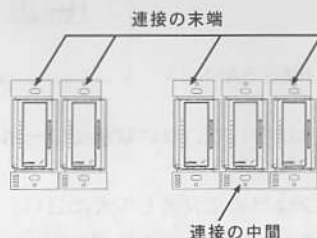
- ・調光器やスイッチをスイッチボックスに接続取り付けすると、接続負荷容量が減少します。しかし、リモートは負荷容量の減少は不要です。

注意：調光器またはスイッチには接続取付け時に取り外す放熱フィンはありません。

負荷減少参照表

	接続の末端	接続の中間
-4NE	350 W	300 W
-5ND	400 W/VA	350 W/VA
-5ANS	4.5 A	4 A

接続用の調光器またはスイッチの配置



システム通信用配線の準備：

調光器またはスイッチには、本体上部からHomeWorks®プロセッサ内（HWI-H48-JA）に接続される制御信号配線（灰色、紫色）があります。HWI-H48-JAへの制御信号配線を各調光器またはスイッチから敷設してください。CPEVS-1P-0.9mmを使用してください。調光器またはスイッチへの制御信号配線方法は送り配線、星形結線またはT字結線のいずれの結線方法でも使用できます。各バスの配線長の総合計は300 m までです。また結線ポイントからは150 m までの長さで配線できます。一つのバスには8個の調光器またはスイッチを接続できます。HomeWorks プロセッサ内 HWI-H48-JA 基板一枚に48個までの調光器またはスイッチを接続できます。

注意：制御信号配線は色を揃えて（灰色、紫色）配線してください。追加することを考慮しますと、送り配線をおすすめします。

取付

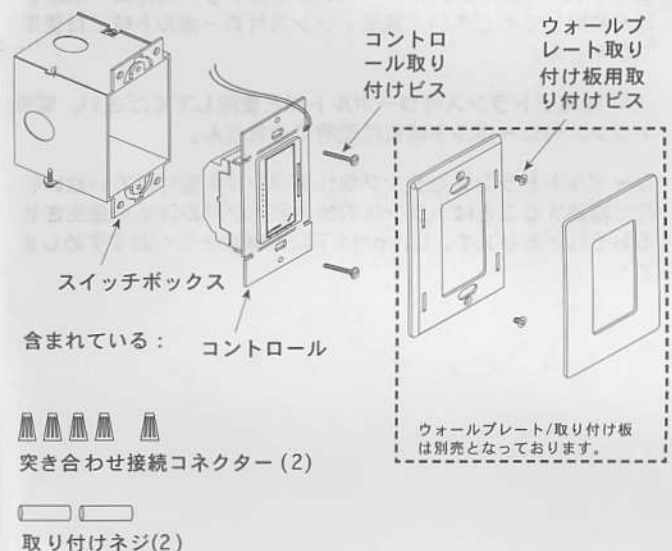


危険 - 取付け・配線の際は必ずブレーカーを切ってから行って下さい。

短絡の確認：調光器またはスイッチを設置する前に、負荷側に短絡がないことを確認してください。電源をオフにした状態で、機械式スイッチを負荷との間に仮設置してください。この仮設置スイッチをオンにし照明が点灯しない、またはブレーカーが遮断されるとき、配線を直して再度確認してください。短絡がない場合は調光器またはスイッチを設置してください。

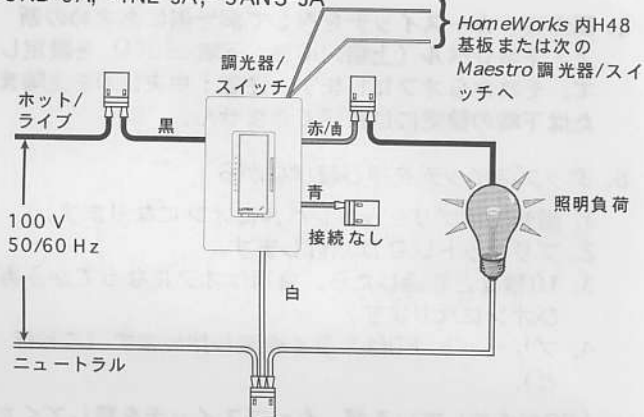
1. 分岐ブレーカーで電源をオフにしてください。
2. 配線の準備。配線の接続を行う際、推奨している被覆のむき長さおよび配線の組み合わせに従って行ってください。
3. 調光器またはスイッチの配線は次のように行ってください：1ヶ所での操作：配線図1（ページ3）を参照してください。
複数ヶ所からの操作：配線図2（ページ3）を参照してください。-5ND-JA, -4NE-JA, または -5ANS-JA コントロールには、九個までのHD-RD-JAまたはHD-RS-JAリモートが接続できます。
4. すべての配線をスイッチボックス内に押し戻し、付属の取り付けネジを使って調光器またはスイッチをスイッチボックスにゆるめに取り付けてください。その際、配線を挟まないように注意してください。
5. Lutron Claro® または Satin Colors™ ウォールプレート取り付け板およびウォールプレートを取り付けてください。
 - a. 取り付けビスをゆるめに取り付けてください。
 - b. ウォールプレート取り付け板取り付けネジを強く締めてください
 - c. ウォールプレート取り付け板が壁と一平面になるまでコントロール取り付けビスを強く締めてください（強く締めすぎないように注意してください）。
 - d. ウォールプレートをウォールプレート取り付け板にパチンとはめ込んで、コントロールが沈んでいないことを確認してください。
 - e. コントロールが沈んでいれば、取り付けビスを適度にゆるめてください。
6. ブレーカーを入れてください。手元での操作が正常に行えるか確認してください（手元操作、ページ4参照）。

取り付け図



配線図1

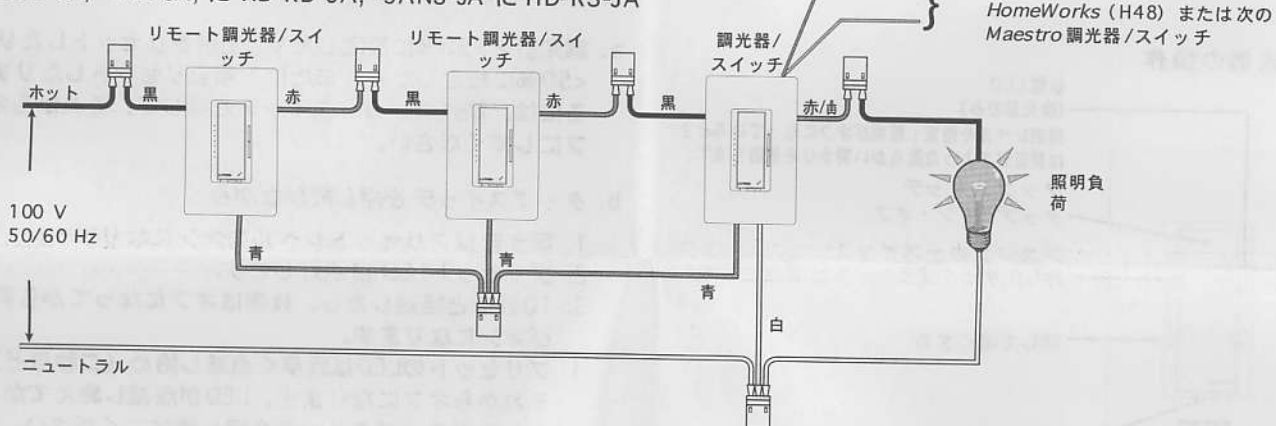
一ヶ所取り付けにニュートラル
-5ND-JA, -4NE-JA, -5ANS-JA



配線図2

複数ヶ所取付けにニュートラル^{1, 2}

-5ND-JA, -4NE-JA, に HD-RD-JA, -5ANS-JA に HD-RS-JA



1 HomeWorks Maestro調光器/スイッチには、9個までのHomeWorks® Maestroリモート調光器/スイッチが接続可能です。青い配線の全長は76mが可能です。

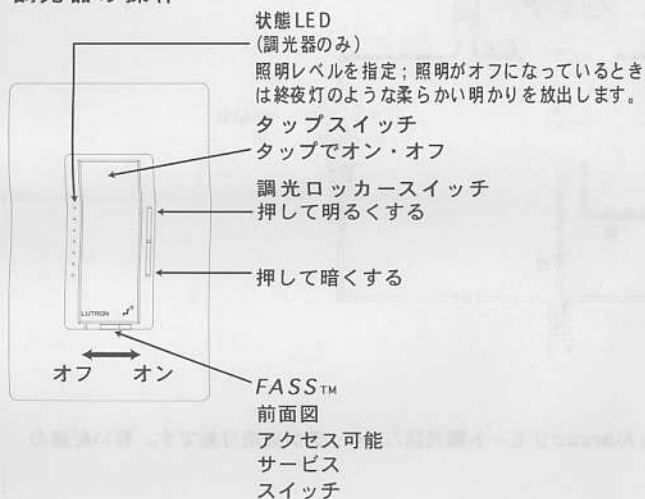
2 ニュートラルワイヤ調光器/スイッチは、数ヶ所インストールの照明負荷側に接続しなければなりません。

ローカル操作

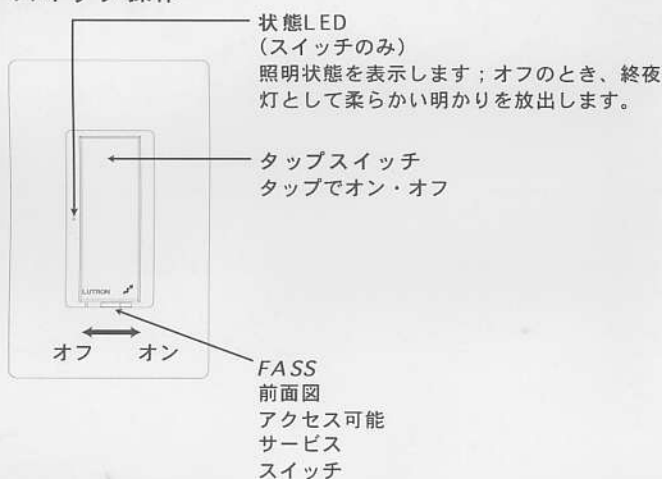
調光器、スイッチまたはリモートのタップスイッチを押すことで、照明を交互にオンとオフにします。

-4NE-JA, -5ND-JA, と HD-RD-JAには、オンレベルはタップスイッチの右側にある調光ロッカースイッチを使って以前設定されたレベルになります。他より若干明るく点灯しているLED（調光器のみ）は、照明をオンにした状態のレベルを表示します。照明レベルを上げ下げするには、調光ロッカースイッチの上・下部を押し続けます。タップスイッチ（調光器またはリモートにあるもの）をダブルタップすると、照明を最高レベルにオンにします。タップスイッチを1/2秒ほど押し続けると（オンの状態で）、10秒間のオフまでのロングフェードを稼働します。

調光器の操作



スイッチ操作



上・下端トリムの設定（調光器のみ）

上・下端レベルは下記の手順に従って調整できます：

- 調光ロッカースイッチを押して調光器にお求めの新上・下端レベル（上端>50%、下端<50%）を設定して、それからオフにします。注意：中央LEDを上端または下端の設定には使用できません。
- タップスイッチを押し続けながら：
 - 調光器はプリセットレベルにオンになります。
 - プリセットLEDは点灯します。
 - 10秒ほど経過したら、負荷はオフになってから再びオンになります。
 - プリセットLEDは素早く点滅し始めます（二秒ほど）。
- LEDが点滅している間、タップスイッチを離してください。LEDは点灯し続けて、調光器はプリセットレベルになります。上・下端数値は変更されました。

上・下端レベルは下記の手順に従って、工場出荷時設定に戻すことができます：

- 調光器を>50%に設定したり、上端をリセットしたり、<50%に設定したり、または下端をリセットしたりするには、調光ロッカースイッチを押して、それからオフにしてください。
- タップスイッチを押し続けながら：
 - 調光器はプリセットレベルにオンになります。
 - プリセットLEDは点灯します。
 - 10秒ほど経過したら、負荷はオフになってから再びオンになります。
 - プリセットのLEDは素早く点滅し始め（二秒ほど）、それからオフになります。LEDが点滅し終わってから六秒ほどタップスイッチを押し続けてください。
- 負荷はオフになってからプリセットレベルで再度オンになります。プリセットのLEDは点滅してから（二秒ほど）、点灯し続けます。デフォルトの上または下端値は回復されました。

ランプの交換

定期的なランプ交換は、前面からアクセスできるサービススイッチ（FASS）をオフの位置（左）にして電源を切ります。ランプの交換後、FASSをオンの位置（右）に戻して給電を回復してください。



危険 - 定期的なランプ交換以外の作業の際、電源を主用電源スイッチパネルで切る必要があります。

トラブルへの対応

症状	原因と行動
照明無し	給電がありません。 ・サーキットブレーカーがオフまたは遮断されています。ショートがないかを確認してください（ページ2参照）。 ・FASSTMはオフ位置になっています。FASSを右へと移動させ、オン位置にしてください。調光器/スイッチおよびリモート調光器/スイッチを両方確認してください。 配線 ・ワイヤがショートしています。青いワイヤが接地されておらず、他のワイヤとショートしていないことを確認してください。 ・配線エラー。配線がインストール手順書および配線図と一致していることを確認してください。 ランプが切れています。 ・ランプを交換してください。 ダイオードランプ ・ダイオードランプを使用している筈、非ダイオードランプに交換してください。
タップスイッチが押されると 照明はオンになり、それから オフになります。	配線 ・配線エラー。配線がインストール手順書および配線図と一致していることを確認してください。 タップスイッチがくっついています。 ・別の場所にタップスイッチがくっついています。この回路のすべてのコントロールにタップスイッチがくっついていないことを確認してください。
照明は継続的にオンとオフに なります。	負荷が最低負荷条件を下回っています。 ・接続されている負荷がそのコントロールの最低負荷条件に達していることを確認してください。負荷しよう（ページ1）参照。
タップスイッチが押されると 照明は切り替わりません。	配線 ・ワイヤがショートしています。青いワイヤが接地されておらず、他のワイヤとショートしていないことを確認してください。 ・配線エラー。配線がインストール手順書および配線図と一致していることを確認してください。
HD-RDまたはHD-RSタップス イッチが押されるとき、照明 はオン・オフと切り替わりま せん。	配線 ・ワイヤがショートしています。青いワイヤが接地されておらず、他のワイヤとショートしていないことを確認してください。 ・配線エラー。配線がインストール手順書および配線図と一致していることを確認してください。
キーパッドから照明はオン・ オフと切り替わりません。	不適正プログラミング ・プログラミングをHomeWorks®ユーティリティで確認してください。 配線 ・ワイヤがショートしています。青いワイヤが接地されておらず、他のワイヤとショートしていないことを確認してください。 ・配線エラー。配線がインストール手順書および配線図と一致していることを確認してください。
ウォールプレートが暖かい。	ソリッドステートコントロールの電力損失 ・ソリッドステート調光器およびスイッチは、内部で接続されている総合負荷の約2%の電力損失があります。稼働中、調光器およびスイッチが暖かく感じられることはふつうです。

注：

技術とセールスのお問い合わせ

お問い合わせはフリーダイヤルのLutronテクニカルサポートセンターまでご連絡ください。電話する際、正確なモデル番号をご用意ください。

(800) 523-9466 (米国、カナダおよびカリブ海)

その他の国は下記の連絡先まで：

電話： +1 (610) 282-3800

ファクス： +1 (610) 282-3090

弊社ウェブサイトもご覧ください。www.lutron.com

日本支社

Lutron Asuka Co., Ltd.

No. 16 Kowa Bldg. 4F

〒107-0052

東京都港区

赤坂1-9-20

フリーダイヤル：(0120) 083 417 (日本)

電話： 03-5575-8411; 国際 481-3-5575-8411

ファックス： 03-5575-8420; 国際 481-3-5575-8420

弊社ウェブサイトもご覧ください。www.lutron.jp

保証

Lutronは、購入後一年以内に材料または製造による欠陥が生じた場合、弊社の裁量により製品を修理または交換いたします。保証のサービスは、ご購入先またはルートロンアスカ株式会社、〒107-0052東京都港区赤坂1-9-20第16興和ビル4Fに郵送料払い済みで郵送してください。または、03-5575-8411にてルートロンアスカ株式会社へお電話ください。

この保証は唯一の明白な保証であり、そしてその暗黙の市場向き保証および日本民事法（瑕疵担保）における暗黙の保証は購入後一年までと限定されます。この保証は、取り付け、取り外しまたは再取り付け、あるいは誤用、悪用、不適切な修理または不適切な配線や取り付けに起因する損傷のコストは対象にしておりません。この保証は、偶発的、間接および特殊な損害は対象にしておりません。製造、販売、取り付け、配送またはユニットの使用に起因しまたは関連する損害のいかなる申し立てに対しても、ルートロンアスカ株式会社の責任はユニットの購入価格を超えないものとします。

本製品は次の米国特許およびこれらに相当する外国特許の一つまたは複数によって保護されている可能性があります：4,835,343; 4,889,999; 5,170,068; 5,237,207; D378,814; D436,579。米国および外国の特許出願中。Lutron、ClaroおよびHomeWorksはLutron Electronics Co., Inc.の登録商標であり、Satin Colorsは商標です。
© 2004 Lutron Electronics Co., Inc.

Lutron Electronics Co., Inc.

7200 Suter Road

Coopersburg, PA 18036-1299

米国内で作成され・印刷されました。10/04 P/N 043-211 改訂 A

LUTRON®